



写真左上から 金丸寛、赤澤厚、滝川美幸
小浦宗光、池神哲子

新政クラブ会派長 **小浦 宗光**



総務教育常任委員会
峡北広域行政事務組合

ごあいさつ

新政クラブの各議員の、議会活動の状況をお知らせさせていただきます。市民の皆様が、目を通して頂きまして、甲斐市議会の様子を、ご理解下されば、有り難いと思います。

今日3月7日は平成28年3月定例議会の会期中であります。新年度の甲斐市予算案が策定され、審議されております。

また、今年の4月から「第2次甲斐市総合計画」がスタートします。これから10年間の、甲斐市の骨組みとなる重要な構想であります。

生活者の視点に立って、市民の暮らしを向上させ、町づくりの推進を一層確実なものとするため、長期的な指針を明らかにしまして、計画を着実に進めてほしいと思います。

新年度予算案の主要事業としまして「バイオマス産業都市推進事業」「塩崎駅周辺事業」「上八幡公園整備事業」等があります。

他にも重要な事業が山積しておりますが、本来、町は人々の幸せと豊かな生活を目指して、つくられてきました。

甲斐市が誕生して11年経った今、市民一人ひとりの幸せで安全な暮らしが守られ、個性的な生活を営むことができる社会、そして調和のとれた地域社会から成り立つ町を、目指していくことが必要だと思います。

私達議員も、生活者の立場に立ち、市民の皆様とともに、これまで以上に知恵を出し、互いに努力し、工夫しあって、「緑と活力あふれる生活快適都市」の実現に向け、全力で取り組んで参りたいと思います。

研修報告

会派研修 in kyoto

新政クラブは27年度の会派研修として、地方議員研究会主催のプロフェッショナル議員のための基礎講座に参加いたしました。

「行政改革と議会」「地域活性化・地域の課題解決」の2講座を受講しました。

今回は大阪市立大学大学院准教授の永田潤子さんという女性が講師でした。永田先生は日本で初の女性の海上保安庁巡視船の艦長になられた方で、とても分かりやすく講義をして下さいました。議会と行政のかかわり方、指定管理者制度のあり方など大変に勉強になりました。また、地域再生・地域活性化と叫ばれているが、何を再生 or 何を活性化することなのか、様々な事例をあげ分かりやすく講義して下さいました。

先生の大学院の授業には、行政職員や議員が多くいるとのことでした。それぞれの立場で今何をしなければならないのか悩んでいる職員や議員がとても大勢いること、スキルアップのために時間を割いて学んでいるとのこと、目から鱗、私たちも向上心を日々忘れてはならないと思いました。

（帰りは年甲斐もなく夜行バスで帰ってきました。もう若くないかと痛感しました。皆さんお疲れ様でした。〈滝川〉）



講師の永田潤子さん

分かりやすい講義で大変勉強になりました。

信玄公祭りにいざ出陣！

良い思い出になりました。

昨年4月4日に行われた信玄公祭りに甲斐市議会が参加いたしました。

6番隊「内藤修理亮昌秀隊！」この日の議員はすっかり戦国時代にタイムスリップして勇壮な戦国武将になりきっていました。（本音はすごく疲れた）



皆さん
さまになって
ますね！

私たちはこんな活動をしました

池神 哲子(いけがみ てつこ)〔新居区〕

- 建設経済常任委員会 副委員長
- 議会改革特別委員会 委員

「市民の声を議会へ」「高齢者の目線で市政を」、をモットーに議会活動に取り組んでおります。

最近、新聞紙上で、「安保法案(戦争法) 反対!」などの記事を見て、とても気になっています。

私にも幼い頃の思い出があります。そのころ、東京の国分寺一小的の二年生でした。学校も半分は軍隊が使用していて、兵隊さんが廊下や校庭をぶらぶらしていました。そんな思い出が脳裏に蘇りました。

また、最近では、子育てに悩んでいる必死な母親の、「保育園落ちた、日本死ね」という記事は、とても気になりました。

私たちの仕事は日々の暮らしに目を向け、市民生活を、少しでも良くしていかなければならないと思います。お母さんや子どもたちが、暮らしやすい社会を築き上げていかなくては、と思い、日々邁進してまいります。



赤澤 厚(あかさわ あつし)〔牛久〕

- 建設経済常任委員会 委員長
- 議会運営委員会 委員
- 議会改革特別委員会 委員
- 甲府地区広域行政事務組合

●平成27年第3回定例会において一般質問

- ・広域消防行政の甲府地区行政事務組合と峡北広域行政事務組合の一本化の考えは
- ・旧敷島と旧双葉地区の境界にある自治会の広域間の連携体制対応は
- ・広域ごみ処理行政の中巨摩地区広域事務組と峡北広域行政事務組合の一本化は

『市民の声を大切に』

初心を忘れず、安心安全に暮らせる街づくりを目指して全力投球していきます。



金丸 寛(かねまる ひろし)〔竜王3区〕

- 厚生環境委員会 副委員長
- 中巨摩地区広域組合 議員

●平成27年第4回定例会において一般質問

- ・地域活性化としての特産品のブランド化について
- ・選挙権年齢の引き下げへの対応について

●平成28年第1回定例会において代表質問

- ・平成28年度当初予算について
- ・第3次甲斐市定員適正化計画(案)について
- ・旧緑化センター跡地に関して

地域活性化の為には、特産品「やはたいも」の増産と作付面積の確保が必要です。

又、地域おこしの事業である「赤坂とまと」「焼酎大甕」「桑の葉茶」の状況検討も大事だと考え一般質問しました。(第4回定例会)

平成28年第1回定例会では、市の中心部にある『旧緑化センター』の利用についても早急の検討が必要ですので代表質問をしました。

市職員の構成(正職・臨時)についても、住民サービス向上とともに働く側の職場環境にも影響してくるので質問致しました。



滝川 美幸(たきがわ みゆき)〔玉川東〕

- 総務教育常任委員会 副委員長
- 議会広報常任委員会

●平成27年第2回定例会において一般質問

- 新制度学童保育の実施状況について
- 地域防災への取り組みについて

●平成27年第4回定例会において一般質問

- 高齢者や子どもたちに安心安全なまちづくりについて

子ども・子育て支援法の改正に伴い、市内小学校でも昨年4月から学童保育が6年生まで順次拡大されています。仕事をもつお母さんや子どもさんたちに安心安全な環境整備に積極的に取り組みます。また竜王地区対話集会のおりご意見を頂きました竜王布施線歩道整備についても一般質問の中で取り上げました。県道の為、県に積極的に働きかけていただくように要望しました。

これからも、皆様の声をしっかりお届け出来るよう努力してまいります。



市民のみなさまと議会の対話集会

市民と議会の対話集会が開催されました。

第9回竜王地区対話集会(玉川西区公会堂において)、第10回吉沢地区(吉沢ふれあい館において)の2か所において、平成27年度の対話集会を開催いたしました。今年度は夜の開催にも関わらず大勢の地域の皆様のご参加を頂く事ができました。吉沢地区では、防災無線の改善の必要性、鳥獣被害の対応、雨量計設置の要望などのご意見を伺いました。

また竜王地区では、道路整備の状況、防犯カメラ設置状況、学校における非行問題に対する議会の対応などについてご意見を伺いました。地域により異なる問題を抱えている事を痛感いたしました。

市民の皆様の声を議員一人一人が真摯にお受けし、責任ある議員活動をしていくために大変に有意義な事業です。これからも開かれた議会また市民の皆様と議会を身近に感じていただけるように、議員が皆様の地域にお邪魔します。



竜王地区



吉沢地区

新人議員企画研修

市内の指定文化財視察研修をしました

市内の文化財を巡り甲斐市の歴史を学びました。

10月9日、11月17日・25日の3日間、市内の20か所の指定文化財を見学しました。教育委員会の大寫職員を講師にお願いし、1日目赤坂台総合公園展望台から甲斐市を一望しながら、まず地形の成り立ちのお話から始まりました。

今回の研修会で大変に貴重な文化財の歴史的背景を学ぶ事が出来、先人たちの足跡に思いを馳せ、後世に語り継ぐことの大切さを感じた3日間でした。

市民の皆様も一度見学してみませんか!!



新政クラブ会派報告書を今年もお届けする事ができました。27年度も沢山の活動をして参りました。議員一人一人が一般質問や代表質問に取り組み市民の皆様の声の代弁者として活動をして参りました。

甲斐市から支給される政務活動費は研修受講料と今回の会派報告書に使わせていただきました。私達は多くの市民の皆様と議会傍聴に来ていただきたいと思っています。どうぞお気軽にお出かけ下さい。お待ちしております。

また、本会議の様子はインターネットでご覧になれます。是非ご覧ください。